

第5回トラック輸送における取引環境・労働時間改善富山県地方協議会議事録

1. 日時

平成29年1月11日（水）13時30分～

2. 場所

富山県トラック会館

3. 委員

千々岩 力	高岡法科大学 大学長
新庄 幹夫	富山県商工会議所連合会 常任理事・事務局長
佐藤 登	一般社団法人富山県経営者協会 専務理事
増川 茂則	富山県中小企業団体中央会 専務理事
相原 真美	富山県消費者協会 事務局長
林 清淳	株式会社不二越営業管理部物流管理センター長”
西田 真一	YKKAP株式会社生産本部ロジスティクス推進部供給企画室長”
広瀬 政明	三協立山 株式会社総合販売推進部総合販売推進課長”
秋永 吉男	中越パルプ工業株式会社経営管理本部管理部副部長”
小森 誠一	テイカ製菓株式会社取締役購買物流本部長”
小杉 紘平	一般社団法人富山県トラック協会 副会長（魚津運輸株式会社 取締役会長）
勝山 功	一般社団法人富山県トラック協会 副会長（三和運輸株式会社 取締役相談 随行 浦野 征一郎 専務取締役”
荒木 一義	株式会社荒木運輸 代表取締役社長
稲土 英博	一般社団法人富山県トラック協会 専務理事
高柳 幸司	全日本運輸産業労働組合富山県連合会 執行委員長 随行 三浦 功運輸労連書記長”
山崎 英生	厚生労働省富山労働局長 “代理 紀伊 洋一労働基準部長”
江角 直樹	国土交通省北陸信越運輸局長”代理 小池 克弘富山運輸支局長”

4. 概要

議題

1. パイロット事業の概要及び進捗状況について
2. 改善基準告示の遵守に向けた実態調査の結果について
3. トラック輸送に係る取引条件改善に向けた取り組みについて
4. 平成29年度のパイロット事業の選定について
5. その他

主な意見

パイロット事業の概要及び進捗状況について

今回の荷主が素晴らしくて改善できたで終わってはいけない。一般の運送事業者に広がっていかないと意味が無く、そのあたりの議論が必要。（トラック事業者）

労働災害防止の面からも車上受け渡しが望ましい。（学識経験者）

出荷が集中した時の手待ち時間の発生については、長距離の輸送から先に出してもらえると助かる。（労働組合）

改善基準告示の遵守に向けた実態調査の結果について

ガイドラインには、手待ち時間の限界（制限）に加えて、出荷時刻の限度を示すことが必要。長距離運送での休息期間の確保には、出荷完了及び出発時刻を早めることが必要。（労働組合）

1日最大拘束時間の13時間、16時間と、運転時間の2日平均9時間とのギャップが疑問。拘束時間と休息期間が良くても運転時間がダメというケースもある。